

今月のことば

私を
苦しめて

いるのは
私の心

(小池秀章)

龍谷大学非常勤講師

小池秀章

小学生の時、家族でファミリーレストランに行きました。その頃のご馳走と言えば、やはり、ハンバーグ。しかも、ハンバーグ定食ではなく、ハンバーグのコース。何とも言えない贅沢感がありました。昔のファミリーレストランは、少し高級なイメージで売っていたので、店員さんが、サラダ、スープ、メインのハンバーグとご飯（パン）、そして、デザートというように、順番に持ってきてくれました。私は「とても幸せだなあ」と感じていました。

ところがそこに、友達の家族がやってきました。何を食べるのか見ていると、ステーキのコースを食べ始めたのです。すると、今まで幸せを感じていた私の気持ちが、不幸と言えば言い過ぎですが、何だか苦しい気持ちになつたのです。

さて、この時、私を苦しめている原因は何でしょう。友達が悪いのでしょうか。それとも、ステーキが悪いのでしょうか。どちらも悪くありません、私を苦しめているのは、「ハンバーグよりステーキの方が良かつた」という私の心なのです。

確かに、友達やステーキがきっかけにはなっていますが、私を苦しめている直接的な原因是、私の心（煩惱）にあるのです。日常生活の中でも、私の心が原因であるにも関わらず、他のもに、八つ当たりしていることはないでしょうか。

「苦の原因は、私の煩惱にある」という仏さまの教えを、忘れないようにしたいと思います。

合掌